



## 平成28年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月7日

上場取引所 東

上場会社名 萩原工業株式会社

コード番号 7856 URL <http://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業支援部門長

(氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 平成28年3月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年10月期第1四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第1四半期	5,954	0.0	744	19.7	756	17.9	505	21.9
27年10月期第1四半期	5,951	7.3	621	15.1	641	18.9	415	26.2

(注) 包括利益 28年10月期第1四半期 478百万円 (△31.2%) 27年10月期第1四半期 696百万円 (35.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第1四半期	69.95	—
27年10月期第1四半期	55.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第1四半期	24,778	17,416	70.3
27年10月期	24,731	17,154	69.4

(参考) 自己資本 28年10月期第1四半期 17,414百万円 27年10月期 17,153百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	20.00	—	30.00	50.00
28年10月期	—	—	—	—	—
28年10月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,850	7.8	1,255	9.3	1,255	4.9	995	37.6	137.55
通期	24,000	6.5	2,500	5.9	2,500	4.5	1,800	23.7	248.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年10月期1Q	7,448,800 株	27年10月期	7,448,800 株
28年10月期1Q	215,083 株	27年10月期	215,045 株
28年10月期1Q	7,233,752 株	27年10月期1Q	7,443,785 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復基調が続くものの、為替や原材料価格の急激な変動や、海外情勢などのリスクの顕在化も見られ、先行きの不透明感が深まりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「果敢に挑戦、新たな躍動」を基本方針とする中期経営計画(DH56)がスタートし、その目標達成に向けて、各種施策に取り組んでまいりました。

その結果、売上高59億54百万円(前年同四半期比0.0%増)、営業利益7億44百万円(前年同四半期比19.7%増)、経常利益7億56百万円(前年同四半期比17.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億5百万円(前年同四半期比21.9%増)となりました。

#### [合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、景況の先行き不透明感から、一般産業資材をはじめ、生活関連資材、建築資材等の汎用品で売上が伸び悩みました。一方、機能性クロス、シート、生活関連資材におけるシェアの高いニッチ製品、新製品を投入した国内向けコンクリート補強繊維、海外向けメルタッククロスは堅調に売上を伸ばしました。

インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」、及び中国の子会社「青島萩原工業有限公司」におきましては、円安による日本向け輸出品の減少と収益性の悪化に対し、機動的な原材料の調達と固定費低減活動により、収益の改善に努めてまいりました。

その結果、売上高45億10百万円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益6億19百万円(前年同四半期比26.4%増)となりました。

#### [機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は、紙分野ではラベル用、フォトプリント用及び光学系用が堅調に推移しましたが、フィルム分野では国内向け食品関連軟包装用が国内競合メーカーとの競争激化のため、また海外向け食品関連軟包装用も景気減速による市場の低迷と海外メーカーとの競争激化により、それぞれ厳しい結果となりました。

押出関連機器は、食品容器用スクリーンチェンジャーとギアポンプが堅調に推移しました。一方、リサイクル関連機器は、プラスチック再生機と水分絞り機での課題対応により低収益を招きました。

その結果、売上高14億43百万円(前年同四半期比0.6%増)、営業利益1億25百万円(前年同四半期比5.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は247億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は155億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が5億31百万円増加したこと等によります。

固定資産は92億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円の減少となりました。これは円安により在外子会社の固定資産の円換算額が増加した一方、投資有価証券の時価換算額が減少したこと等によります。

負債の部では、流動負債は58億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億11百万円の減少となりました。これは未払法人税等が2億10百万円及び賞与引当金が2億38百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は14億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が減少したこと等によります。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ2億61百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は70.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月7日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表の損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,379,913	4,911,837
受取手形及び売掛金	6,350,831	6,166,033
商品及び製品	1,089,021	1,050,649
仕掛品	2,103,241	1,809,630
原材料及び貯蔵品	779,075	793,903
その他	756,324	821,511
貸倒引当金	△2,183	△2,049
流動資産合計	15,456,224	15,551,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,157,859	2,291,111
機械装置及び運搬具(純額)	2,468,759	2,375,589
工具、器具及び備品(純額)	120,927	127,145
土地	2,233,452	2,233,452
建設仮勘定	264,461	155,075
有形固定資産合計	7,245,460	7,182,375
無形固定資産		
その他	184,539	169,796
無形固定資産合計	184,539	169,796
投資その他の資産		
保険積立金	1,223,359	1,258,864
その他	621,868	615,646
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	1,845,187	1,874,470
固定資産合計	9,275,187	9,226,642
資産合計	24,731,412	24,778,160

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,646,515	1,466,701
電子記録債務	1,212,365	1,376,372
短期借入金	871,006	771,471
未払法人税等	462,305	251,620
賞与引当金	484,124	245,734
製品保証引当金	59,371	59,371
その他	1,358,227	1,711,084
流動負債合計	6,093,916	5,882,356
固定負債		
長期借入金	716,448	692,142
役員退職慰労引当金	216,963	222,938
退職給付に係る負債	383,529	397,543
その他	166,189	166,965
固定負債合計	1,483,130	1,479,589
負債合計	7,577,047	7,361,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,393,185	1,393,185
利益剰余金	13,605,968	13,894,943
自己株式	△395,933	△396,013
株主資本合計	16,381,606	16,670,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,948	26,577
繰延ヘッジ損益	3,117	9,563
為替換算調整勘定	453,843	443,586
退職給付に係る調整累計額	277,643	264,741
その他の包括利益累計額合計	771,553	744,468
非支配株主持分	1,205	1,245
純資産合計	17,154,364	17,416,214
負債純資産合計	24,731,412	24,778,160

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
売上高	5,951,821	5,954,088
売上原価	4,440,534	4,316,859
売上総利益	1,511,286	1,637,228
販売費及び一般管理費	889,765	893,068
営業利益	621,521	744,159
営業外収益		
受取利息	1,130	1,932
受取配当金	495	566
為替差益	—	16,140
受取保険金	52,507	86
その他	10,603	6,129
営業外収益合計	64,737	24,855
営業外費用		
支払利息	3,820	3,824
売上割引	8,900	7,687
為替差損	17,414	—
保険解約損	12,960	—
その他	1,240	647
営業外費用合計	44,336	12,159
経常利益	641,922	756,856
税金等調整前四半期純利益	641,922	756,856
法人税等	226,733	250,790
四半期純利益	415,189	506,065
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	415,138	505,987



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
四半期純利益	415,189	506,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,221	△10,370
繰延ヘッジ損益	76,382	6,445
為替換算調整勘定	214,721	△10,295
退職給付に係る調整額	△11,245	△12,902
その他の包括利益合計	281,079	△27,123
四半期包括利益	696,269	478,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	695,983	478,902
非支配株主に係る四半期包括利益	285	39

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,516,897	1,434,923	5,951,821	—	5,951,821
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	4,223	4,223	△4,223	—
計	4,516,897	1,439,147	5,956,045	△4,223	5,951,821
セグメント利益	489,919	131,601	621,521	—	621,521

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,510,272	1,443,815	5,954,088	—	5,954,088
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1,094	1,094	△1,094	—
計	4,510,272	1,444,909	5,955,182	△1,094	5,954,088
セグメント利益	619,133	125,026	744,159	—	744,159

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。